

おだ ひろみ

区議会レポート 2021 SUMMER No.7

小田浩美プロフィール

- 1965(昭和40)年 9月生まれ 宮城県女川町出身 東二丁目在住(35年)
- 家族 夫・娘・息子 渋谷消防団第二分団所属 防災士
- 第14代国土交通大臣馬淵澄夫公設秘書 衆議院議員中谷一馬政策担当秘書 衆議院秘書協議会副会長 民進党秘書会会長 立憲民主党秘書会会長 日本秘書クラブ会員 ジャパンフードコーディネータースクール卒 NPO法人一新塾14期・16期卒
- 平成31年渋谷区議会議員初当選
- 総務委員会 オリンピック・パラリンピック特別委員会

もっともっと
輝くシブヤ
Shining Shibuya



緊急事態宣言延長

新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、東京都では緊急事態宣言を8月末まで延長することになりました。感染力が高いデルタ変異株の感染拡大で、都内では1日の新規感染者がこれまで経験のない高い数値が続いており、なお一層徹底した感染予防行動が重要です。

区内年代別陽性者数の比率 (8月第1週)

10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
4%	3%	31%	32%	17%	8%	3%	1%



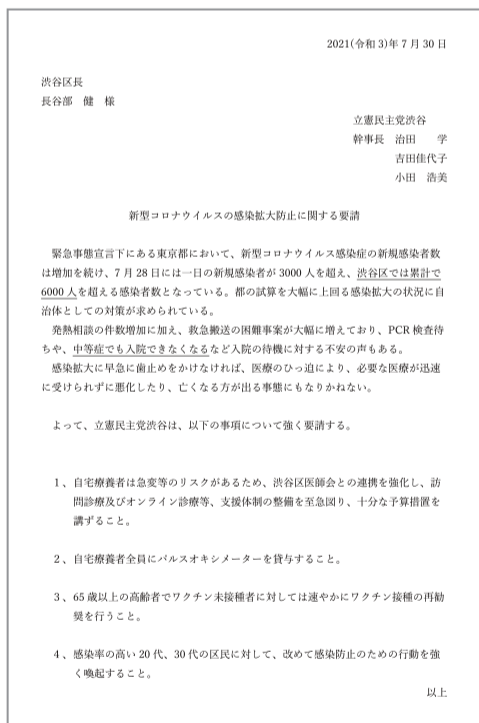
Pick up

渋谷区長に要請書を提出

7月30日立憲民主党渋谷は渋谷区長宛に「新型コロナウイルス感染拡大防止に関する要請」を提出しました。7月に入り自宅療養者が急増しました。区内には一人暮らしの方も多く、それぞれが不安を抱えています。自治体としてできる対策、対応に万全を期して命を守る施策を講じて頂くよう要請しました。



長谷部区長不在のため柳澤副区長に

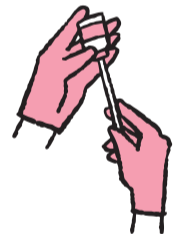


新型コロナワクチン接種

12歳以上の区民すべての方が接種対象者です。ワクチン接種には区が送付したクーポン券(接種券)と事前予約が必要です。

予約方法 オンライン予約・電話予約

新たに2ヶ所の集団接種会場が設置されました。20時まで対応可能!



New NHK渋谷フレッドシップシアター
渋谷区神南2-1 (9月30日まで)

開設時間 10時~20時(水曜日は17時20分~20時)

New 幡ヶ谷社会教育館一
渋谷区幡ヶ谷2-50-2 (9月30日まで)

開設時間 16時~20時(月曜日休館)



生活や心に悩みを感じたら

コロナ禍が長期化するなか、希望を見いだせず生きづらさを感じている女性や若年層が急増しています。「あなただけではないよ」「ひとりで抱え込んでないかな」「話してみよう」社会的、経済的な孤立で、生活や心に悩みを感じたら、遠慮せずに相談してください。

こころの相談

中央保険相談所 TEL.03-3463-2439

(月~金 8時30分~17時15分)

東京いのちの電話 TEL.03-3264-4343

(年中無休 24時間)

生活支援相談

生活福祉課生活支援主査 TEL.03-3463-2116

(月~金 8時30分~17時)



ワクチン接種に関するお問い合わせ

お問い合わせ

渋谷区新型コロナウイルスワクチンコールセンター

☎ 0120-045-405

- ※受付時間8時30分~18時 土・日・祝も対応
- ※電話による予約代行も行っています
- ※特別な配慮が必要な方も事前相談ができます(多言語や障害のある方など)



立憲民主党中野区議団とワクチン接種体制についてオンライン意見交換

7月中旬、渋谷区議員と中野区議員でワクチン接種に関する保健所及び全庁的な対応体制などについての意見交換をオンラインで行いました。前例のない事務事業に対応するには、・情報収集力・早期の行動判断・人材確保・関係団体との連携力が重要です。

中野区では、・ワクチン配分が少ない初期は75歳以上から開始。次に65歳以上と高齢者を区分して対応。・電話予約の混雑時を予想し回線数を倍以上に増強。・4月中旬に16歳～の接種券発送準備を決定。早期判断で事業者との調整、郵便局の協力が可能に。・都医師会感染症担当理事連絡会の傍聴など情報収集。区内医療機関に複数回の事前アンケートで状況把握を行ったなどの報告がありました。今後も、他自治体議員との意見交換、勉強会を通して情報共有を行い、自治体間で偏りのない行政サービスのため取組んで参ります。



A'

令和3年第2回定例会



一般質問

小田浩美

1 コロナ禍の選挙態勢と平等な選挙の実施について

区内コロナウイルス感染者受け入れ病院、宿泊療養施設での投票体制について都との連携は。

選挙管理委員会委員長→都選管、他自治体、他区選管との情報交換や連絡調整を行っている。

郵便投票の対象拡大の公職選挙法改正に向けた対策は

選挙管理委員会委員長→都選管、保健所、日本郵便と連携し、確認、検討に努める

都議会選挙までに法改正が間に合わない場合、罹患者、濃厚接触者等への選挙権行使と平等の確保の検討をしているか。

選挙管理委員会委員長→動向を見極めつつ、都選管と連携し適切な執行に努める

密の緩和と、利便性向上のために、期日前投票所の増設と柔軟な運営、及び十分な周知を。

選挙管理委員会委員長→密の緩和は施設内で広い会場に変更。利便性は確保されている。増設の考えはない。

期日前投票所の混雑状況をリアルタイムに確認できる情報発信を。

選挙管理委員会委員長→時間別投票実績をHPに掲載している。新たな導入は考えていない。

B'

2 HPVワクチンの定期予防接種について

ヒトパピローマウイルス感染による子宮頸がんで年間約1200人程の30代未満が子宮を失い、約2800人が亡くなっている。渋谷区におけるワクチン接種率は9.6%だが、公費負担で行えるワクチン接種の正しい知識、感染予防やがん予防に関して今後の情報提供体制について具体的な検討を。

健康推進部長→国からの通知に基づき、正確な情報発信に努める。

医師会、教育委員会と連携した横断的な体制の強化が必要では。

健康推進部長→他自治体の取組などを参考に、今後検討する。

性感染症への理解を深めるための児童、生徒、保護者への新たなアプローチ、小中学校における命を守る性教育が重要では。

教育長→指導方法を学び研修につなげていこう指導。文科省発出の教材を全校に周知。今後も性教育の充実に向けた学校の取組を支援する。

3 コロナ禍における行政体制について

区民生活の質の向上、命と財産を守る行政として、区民それぞれに必要なサービスを十分に行き渡らせるため、感染症を始めとする緊急対応における今後の人事課題は。

区長→緊急度、重要度に応じて人的配置を行う。サービスの質を落とさないよう、状況を見極め迅速に対応する。

所管ごとに扱っている情報を適宜適切な伝達方法で届けるための広報管理体制が必要では。

区長→通常時とは異なる危機管理時には、正確かつ適切に情報発信をすること、共有するための連絡体制が必要。

区の事業には民間提案のものも多く、議会には事業開始が決定してから報告されることも少なくない。公開性と偏りが無い体制、議会との協働、合意形成の促進を。

区長→区議会と区長が車の両輪のように協議していくことを承知している。渋谷らしい先進的な施策をスピード感を持って進める。

令和3年第3回定例会は9月13日から始まります。

東京都議会議員選挙2021報告

渋谷区選挙区におきまして、立憲民主党公認の中田たかしさんが当選しました。区政、都政へのご意見、暮らしのお困りごと、皆さまの声を立憲民主党渋谷にお寄せください。引き続き、都議と連携協働して渋谷の課題解決に取り組んで参ります。

中田たかし	31歳(立民)	22,204票
龍円あいり	44歳(都フ)	16,346票
前田 和茂	51歳(自民)	15,575票
大津ひろ子	61歳(都フ)	14,241票
込山ひろし	47歳(無所)	3,010票

C'

立憲民主党渋谷

住所: I50-8010 渋谷区宇田川町I-I区役所13階
電話: 03-3463-1042 FAX: 03-5458-4967

おだひろ応援事務所

電話: 080-5434-0088
FAX: 03-6478-8077

e-mail: info@odahiromi.jp

URL: https://odahiromi.jp

f t i おだひろみ 🔍